

## 集英社「りぼん」で連載中の少女漫画「レオと三日月」と相模原市がコラボ! 市立博物館に特設コラボコーナーを設置します





©木下ほのか/集英社

宇宙を身近に感じられるまちを謳う相模原市と、宇宙や天体 観測を題材とする少女漫画「レオと三日月」(木下ほのか著) がコラボレーション。

相模原市立博物館にコラボフォトスポットや描き下ろしイラス トなどを展示するほか、ノベルティ配布やプレゼント企画など 盛りだくさん。

今年の夏は、相模原市で宇宙を身近に感じてみませんか。

期間

令和5年7月4日(火)~8月31日(木) ※1 会場 相模原市立博物館エントランス ※2

展示

コラボフォトスポット、木下ほのか氏による「さがみん」の描き下ろしイラスト、直筆サイン色紙、

複製原画、単行本(試し読み) など

ノベルティ配布

プラネタリウム観覧者のうち、希望者に先着・数量限定で配布 ※3

作品グッズプレゼント企画 応募者全員の中から抽選でノベルティセットなどをプレゼント ※4

※1 7/10,7/18,8/28は休館日。 ※2 市役所本庁舎ロビーにも試し読みとミニパネルを設置します。

※3 プラネタリウムは有料。ノベルティの詳細は、7月3日以降市HPにて告知します。 ※4 応募ルールは市HPをご覧ください。

小さい頃から、星空を見上げるのが好きでした。広くて暗い夜空の中、星の名前をひとつ でも知ってると、この世界ともっと近くなれたような、ホッとするような…。 この漫画でもそんな気持ちを感じてもらえたらなと思っております。相模原市さんと、この ような企画ができてとても光栄です。宇宙を身近に、楽しく感じてもらえたら嬉しいです!



漫画家・木下ほのか氏

## ■コラボレーションの経緯

木下ほのか氏が星や宇宙に強く関心を抱き、漫画を通して子どもたちが天体に興味を持つきっかけづくりをした いという想いを持ち、作中にも天体の豆知識が随所に織り交ぜられていることを知った本市がコラボを打診。漫画 をきっかけに沢山の方々に宇宙を身近に感じてもらいたいとの想いが合致し、今回の企画が実現しました。多数の 描き下ろしイラストや既存イラスト、作品グッズなどをご提供いただきました。

本市では、自治体初となる「さがみはらみんなのシビックプライド条例」に基づき策定した「シビックプライド向上 計画」において、「宇宙を身近に感じられるまち さがみはら」のイメージ醸成を推進することとしており、今回の企 画はその取組のひとつです。

詳細や最新情報は、市公式Twitterアカウント「相模原市シティプロモーション」及び市HPにてお知らせします。

Twitter:https://twitter.com/Sagamihara\_PR

市 H P:https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kankou/1026674/hayabusa2/index.html

## ■「レオと三日月」について

集英社「りぼん」(毎月3日発売)にて連載中の少女漫画。星が大好きな主人公・月(あかり)が、廃部寸前の中学天 文部で仲間を増やそうと奮闘しながら、部活仲間と恋をする姿を描く、きらめく青春ラブストーリー。

単行本は全国の書店で4巻まで販売中で、8月には5巻の発売を控える。 なお、作者である木下ほのか氏の代表作は「ハツコイと太陽」(全9巻)。

問合せ先 観光・シティプロモーション課 電話 042-707-7045



会場:相模原市立博物館

主催:相模原市(銀河連邦サガミハラ共和国)

#相模原レオみかコラボ をつけた SNS 投稿やはがきから応募で 作品グッズなどが当たるチャンス☆

問合せ:観光・シティプロモーション課 042-707-7045